

# 第22回村交通安全村民大会

## 飲んだら乗るな 乗らせるな

第二十二回村交通安全村民大会が十一月十五日、村休養

村管理センターで開かれ、交通安全協会やシルバー部会、母の会会員ら関係者約百人が出席して行われました。

大会では、交通犠牲者に対する黙とうをし、村交通安全母の会の落合さち子会長（中央区）が県交通安全憲章を朗読、参加者全員で読み上げま

した。大会長の深渡宏村長は「子どもやお年寄りに、思いやり

のある運転を心掛け飲酒運転撲滅に向けて、これからも村民と協力して行きたい」とあいさつ。

四年間交通死亡事故ゼロ達成の賞賛状が県警察本部長山内正和警視長から伝達されたの



深渡村長からうれしい賞が一人ひとりに手渡されました（ポスターコンクール入賞者たち）

きています。前をよく見ましよう、交差点での安全確認をしつかりしましょう。普段からの意識がとても大事です。

と、交通事故防止の重要性について語り、村の飲酒運転検査者の増加などにもふれ、最後に、お年寄りの事故増加の対応として、夜間の外出時には必ず夜行反射材を身につけるようにと話

してました。『許されざる者―交通事故・責任の重さ―』の交通安全ビデオでは、交通事故によって苦悩する被害者、加害者の悲惨さを上映。改めて交通事故の恐ろしさを再認識。

県交通安全協会久慈支部部会、代分会の太田岩蔵分会会長が、「交通事故のない明るく住みよい郷土を築くため努力したい」と決意表明をし、大会は終了しました。



飲酒運転撲滅などを掲げた交通安全誓約書を読みあげる深渡村長（右）

二十回村交通安全ポスターコンクールの入賞者十九人を表彰（詳細は左のとおり）し、飲酒運転の撲滅などを掲げた村民千七百九十人分の交通安全誓約書を久慈警察署に提出しました。

同警察署の及川功交通課長が「管内の交通事故状況について」と題して講話。交通事故の多くは判断の誤りから起

### 駅伝大会参加者名簿 =敬称略=

区間	距離	氏名
第1区	2.4km	宮本英紀
第2区	1.6km	太田孝典
第3区	1.4km	山田貞悟
第4区	1.6km	山田博
第5区	1.7km	赤坂成悟
第6区	1.5km	金子寛
第7区	2.6km	二又勇太
第8区	1.1km	相馬康仁
第9区	0.6km	太田茜
第10区	0.8km	深渡理隆
第11区	1.0km	工藤哲也
第12区	0.6km	熊谷志善
第13区	1.0km	澤口邦善
第14区	0.5km	立白彩乃
第15区	0.8km	大道耕一
第16区	0.3km	高橋多喜夫
監督		高橋徹



力の限り走りきりました

## 秋の琴丘路ひた走る 第32回全町地区対抗駅伝大会

昭和六十年から友好町村と交流している秋田県琴丘

町で十一月二日、第三十二回全町地区対抗駅伝大会が行われました。普代チームも恒例

の参加、晩秋の琴丘町を駆け抜け健脚を競いました。

今年で十三回目の参加となる村からは、十六区間十九・五キロに小学生から六十代までの十六人が出場しました。

結果は十三チーム中、八位と、残念ながら昨年の三位には届きませんでした。全員が一丸となって、一生懸命走りきりました。